

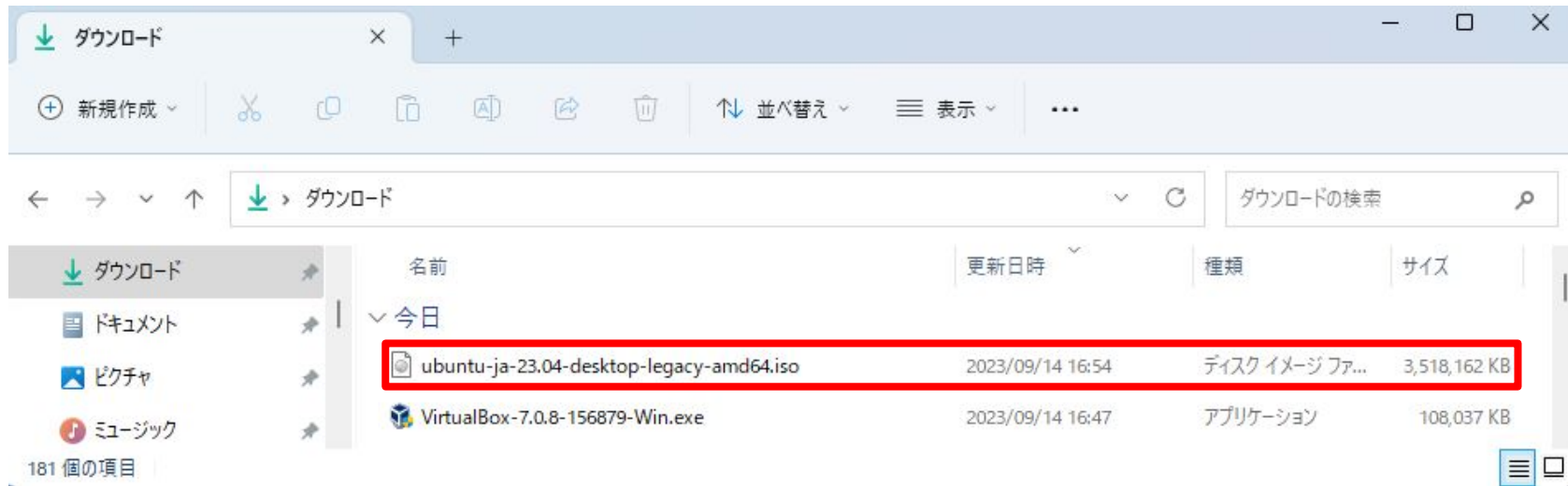
① ISOイメージファイルのダウンロード

以下のサイト(URL: <http://cdimage-u-toyama.ubuntulinux.jp/releases/lunar/>)から「[ubuntu-ja-23.04-desktop-legacy-amd64.iso](#)」をクリックしてダウンロードする。

Index of /releases/lunar

	<u>Name</u>	<u>Last modified</u>	<u>Size</u>	<u>Description</u>
	Parent Directory		-	
	SHA256SUMS	2023-04-30 16:29	222	
	ubuntu-ja-23.04-desktop-legacy-amd64.iso	2023-04-26 05:59	3.4G	
	ubuntu-ja-23.04-desktop-legacy-amd64.iso.torrent	2023-04-30 16:24	67K	

ダウンロードが完了したらエクスプローラーのダウンロードに
「[ubuntu-ja-23.04-desktop-legacy-amd64.iso](#)」があるか確認する



②仮想マシンの新規作成



VirtualBoxを起動し、「**新規(N)**」をクリックするとウィンドウが表示される

Virtual machine Name and Operating System

Please choose a descriptive name and destination folder for the new virtual machine. The name you choose will be used throughout VirtualBox to identify this machine. Additionally, you can select an ISO image which may be used to install the guest operating system.

名前(N): ubuntu23.04 ✓

Folder: C:\Users\koma\VirtualBox VMs

ISO Image: <選択されていません>

Edition: <選択されていません>

タイプ(T): Linux 64

バージョン(V): Ubuntu (64-bit)

Skip Unattended Installation

i No ISO image is selected, the guest OS will need to be installed manually.

名前(N)の欄を各自で決め、
タイプ(T)を「**Linux**」に、
バージョン(V)を「**Ubuntu(64-bit)**」にする
(名前(N)はOS名とバージョンがわかる様なものが良い)

Hardware

You can modify virtual machine's hardware by changing amount of RAM and virtual CPU count. Enabling EFI is also possible.

メインメモリー(M):

4 MB 2048 MB 32768 MB

「次へ(N)」をクリックし、メインメモリー(M)を「**2048**」にする(メインメモリーは後で変更可能なので必要に応じて適宜変更する)

Virtual Hard disk

If you wish you can add a virtual hard disk to the new machine. You can either create a new hard disk file or select an existing one. Alternatively you can create a virtual machine without a virtual hard disk.

Create a Virtual Hard Disk Now

Disk Size:



30.00 GB

Pre-allocate Full Size

Use an Existing Virtual Hard Disk File

空

Do Not Add a Virtual Hard Disk

概要

The following table summarizes the configuration you have chosen for the new virtual machine. When you are happy with the configuration press Finish to create the virtual machine. Alternatively you can go back and modify the configuration.

Machine Name and OS Type	
Machine Name	ubuntu23.04
Machine Folder	C:/Users/komai/VirtualBox VMs/ubuntu23.04
ISO Image	
ゲストOSのタイプ	Ubuntu (64-bit)
Hardware	
メインメモリー	2048
プロセッサ数	1
EFI Enable	false
Disk	
Disk Size	30.00 GB
Pre-allocate Full Size	false

戻る(B)

完了(F)

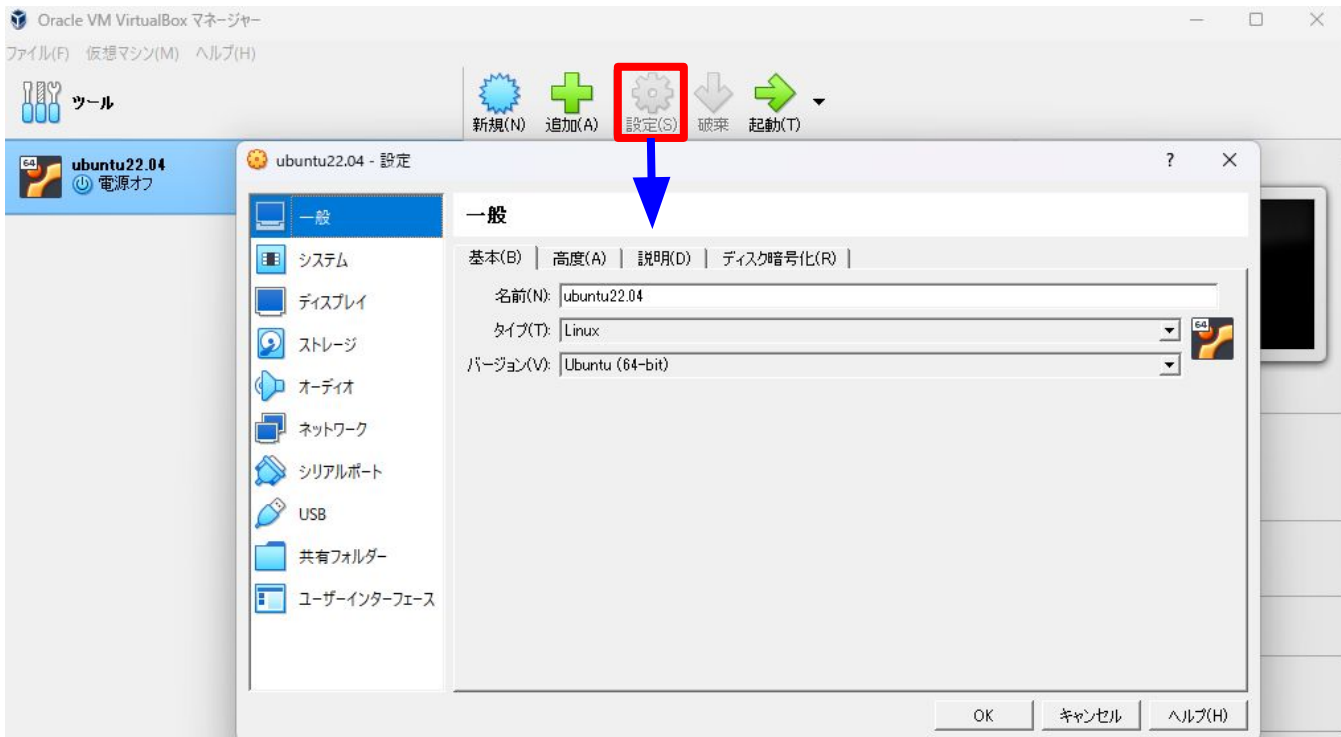
キャンセル(C)

「**Create a Virtual Hard Disk now**」が選択されていることを確認し、Disk Sizeを変更する

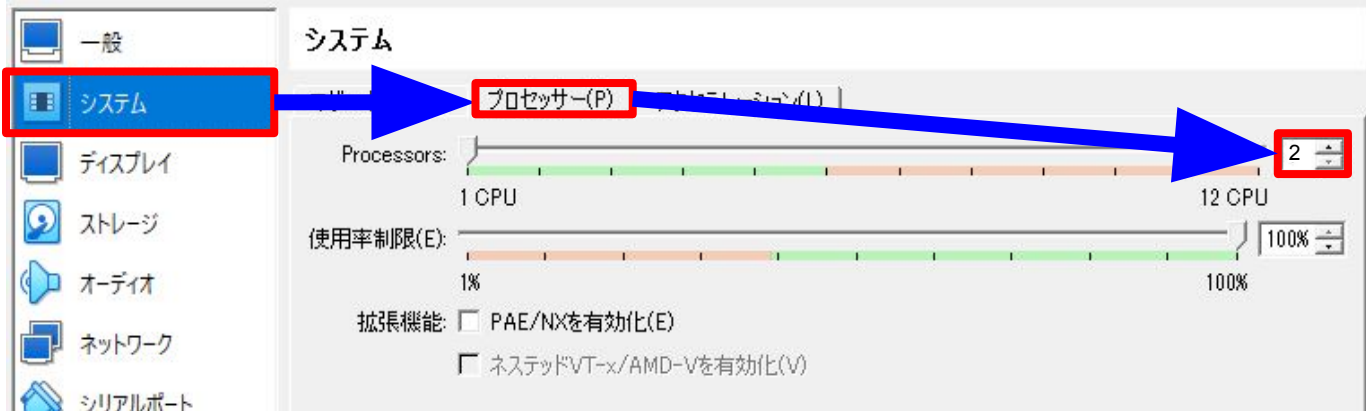
※Disk Sizeは**最低でも30~40GB**ある方が良い
また、Disk Sizeは**これ以降での変更が不可**で変更するためには**再度作成をやり直す必要がある**ので注意する

「次へ(N)」をクリックし、次の画面で「完了(F)」をクリックする

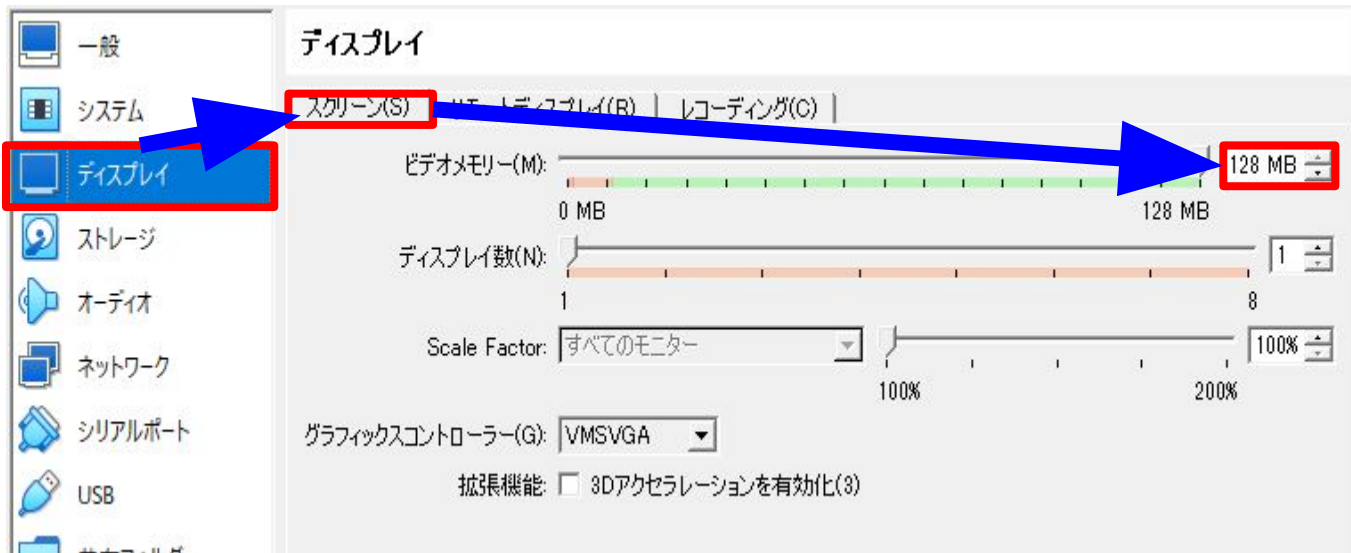
③ 仮想マシンの設定



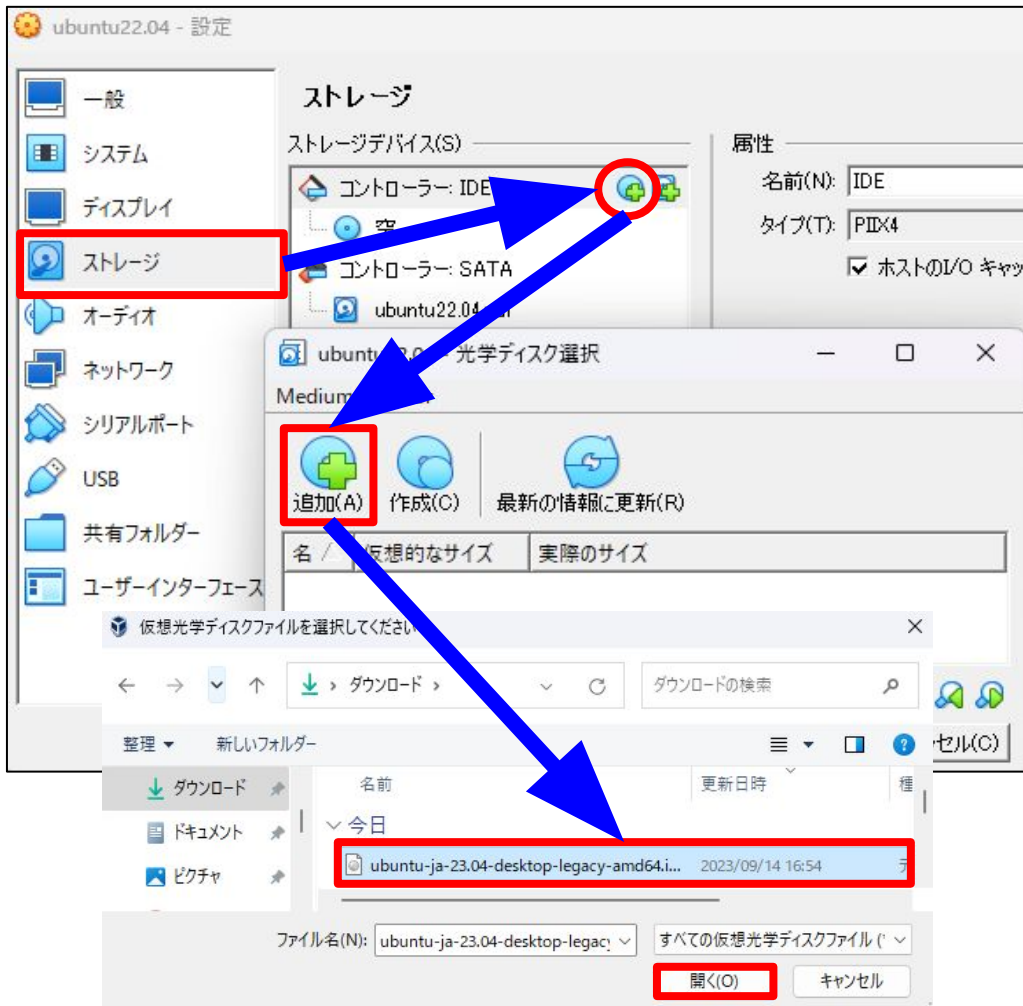
②で作成した仮想マシンを選択した状態で「**設定(S)**」をクリックするとウィンドウが表示される



左側の「システム」から「プロセッサ(P)」を選択し、「Processors」の部分で「2」にする
(後から変更可能なので適宜変更する)



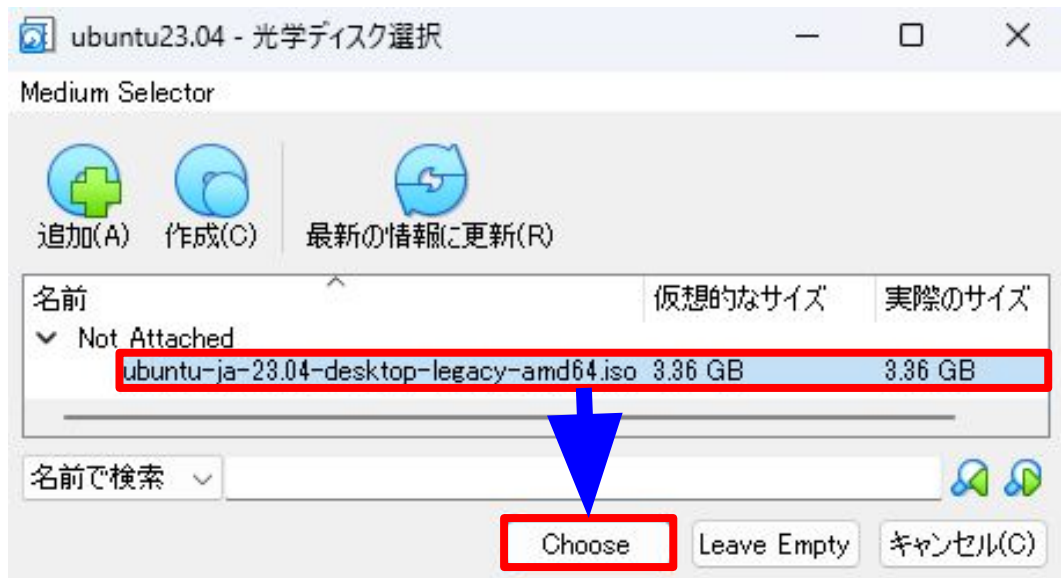
左側の「ディスプレイ」から「スクリーン(S)」を選択し、「ビデオメモリー(M)」の部分で「128」にする
(後から変更可能なので適宜変更する)



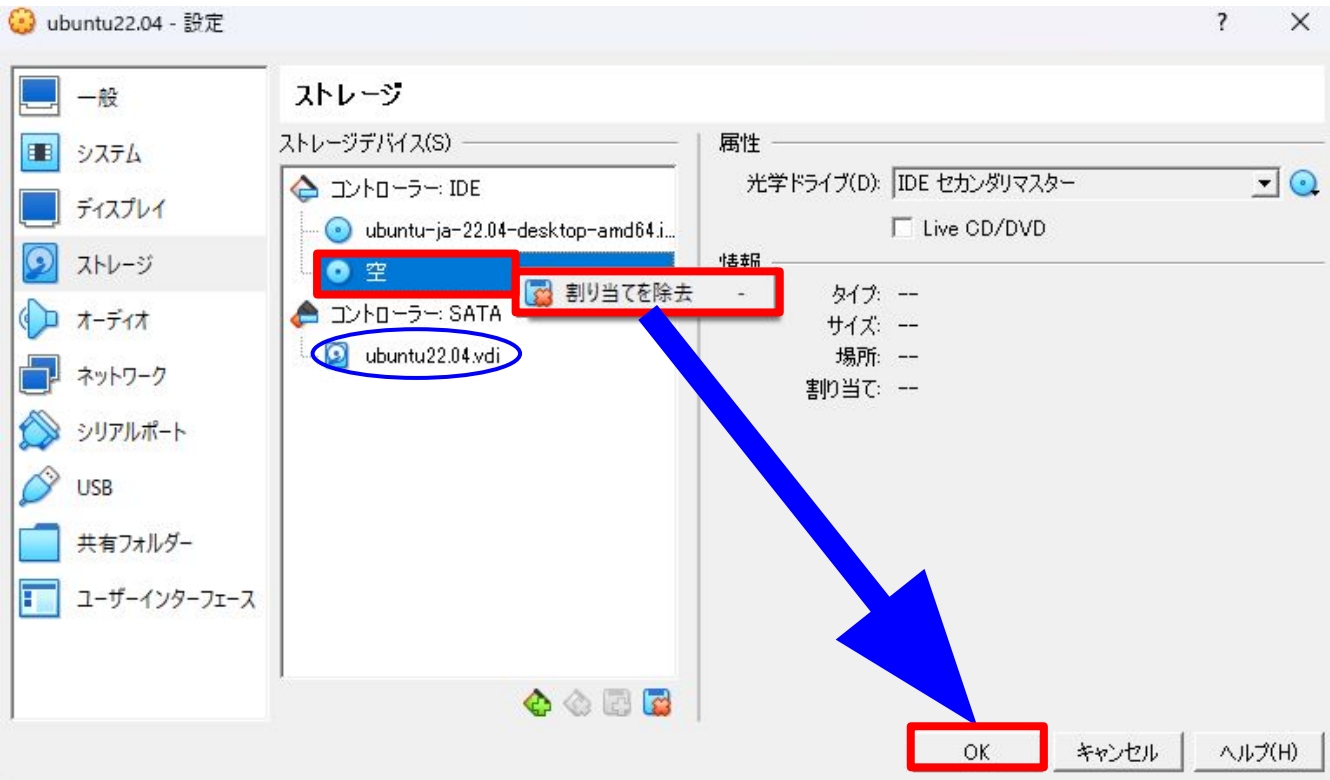
左側の「**ストレージ**」を選び、丸で囲った部分をクリックすると、ウィンドウが表示される

★「**追加(A)**」をクリックし①でダウンロードしたISOイメージファイル (**ubuntu-ja-23.04-desktop-legacy-amd64.iso**)を選択し、下部の「**開く**」をクリックする

※2回目以降のインストールの際は一度追加したISOイメージファイルは表示されるので★の作業は不要



①でダウンロードしたISOイメージファイルが表示されるので、そのISOイメージファイル(**ubuntu-ja-23.04-desktop-legacy-amd64.iso**)を選択し「Choose」をクリックする



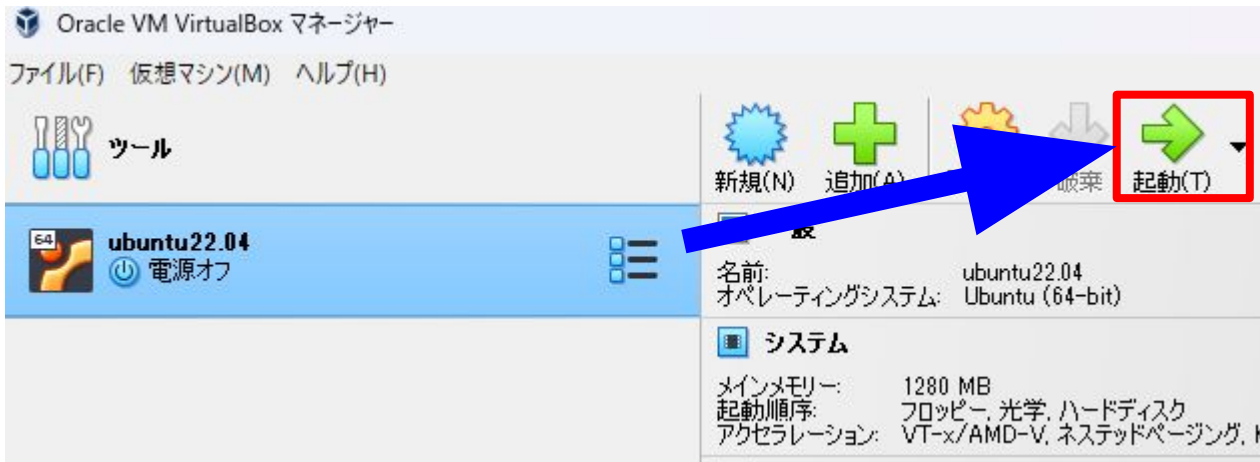
ディスクの選択ができれば、その下にある「空」の部分
を右クリックして「割り当てを除去」を選択する

ここまでできたら右下の「OK」をクリックして設定を終了する

※注意
楕円で囲った「~.vdi」とあるものは削除すると最初からやり直しになるのでさわらない

④ Ubuntuのインストール

※インストールを行う際、画面がパソコンのスクリーンよりも狭く表示されるが、解決するためには一度ubuntuのインストールを最後まで行う必要があるのものでそのまま進める(解決方法は別途参照)



②で作成した仮想マシンを選択した状態で「**起動(T)**」をクリックする
(起動するまでに時間がかかるので待つ)

GNU GRUB version 2.06

```
*Try or Install Ubuntu
Try Ubuntu with Japanese input support
Ubuntu (safe graphics)
Ubuntu with Japanese input support (safe graphics)
OEM install (for manufacturers)
Test memory
```

Use the ↑ and ↓ keys to select which entry is highlighted.
Press enter to boot the selected OS, 'e' to edit the commands
before booting or 'c' for a command-line.

起動を押してしばらくすると左図のような画面が出るので一番上の

「**Try or install Ubuntu**」が選択されているのを確認したらEnterキーを押す

※キーボードの↑と↓のキーで選択する項目を変えることができる

ようこそ

ગુજરાતી
ଓଡ଼ିଆ
தமிழ்
తెలుగు
ಕನ್ನಡ
മലയാളം
සිංහල
ภาษาไทย
ລາວ
ବିହାରୀ
မြန်မာစာ
한국어
中文(简体)
中文(繁體)
日本語



Ubuntu を試す



Ubuntu をインストール

コンピューターに変更を加えることなく、ここから直接 Ubuntu を試すことができます。

もしくは、現在のオペレーティングシステムを消去することなく（あるいは置き換えて）Ubuntu をインストールすることもできます。インストールにはそれほど時間がかかりません。

お望みならば [リリースノート](#) をご覧ください。

左図のように日本語表記になっているのを確認して「**Ubuntuをインストール**」をクリック

※日本語表記でない場合、ほかの言語が選択されているので左の欄から「**日本語**」を探し、クリックすると日本語表記になる（日本語は左の欄の一番下にある）

キーボードレイアウトの選択:

Icelandic
Indian
Indonesian (Javanese)
Indonesian (Latin)
Iraqi
Irish
Italian
Japanese
Japanese (PC-98)
Kazakh
Khmer (Cambodia)
Korean
Kyrgyz
Lao
Latvian

Japanese
Japanese - Japanese (Dvorak)
Japanese - Japanese (Kana 86)
Japanese - Japanese (Kana)
Japanese - Japanese (Macintosh)
Japanese - Japanese (OADG 109A)

キーボード入力をここで試してください

キーボードレイアウトを検出

終了(Q)

戻る(B)

続ける

左図のように左右の欄で
「**Japanese**」が選択されているのを確認して
「**続ける**」をクリックする

※画面が見切れて「続ける」
が表示されていない場合、
「Alt + F7キー」を押しマウス
を動かすことでウィンドウを動か
すことができる

アップデートと他のソフトウェア

あらかじめどのアプリケーションをインストールしますか？

通常のインストール

ウェブブラウザ、ユーティリティ、オフィスソフトウェア、ゲームにメディアプレイヤー

最小インストール

ウェブブラウザと基本ユーティリティ

その他のオプション

Ubuntu のインストール中にアップデートをダウンロードする

これにより、インストール後の処理を短縮することができます。

グラフィックスとWi-Fiハードウェアと追加のメディアフォーマットのサードパーティ製ソフトウェアをインストール

このソフトウェアはそのドキュメントに含まれるライセンス規約に基づきます。いくつかはプロプライエタリです。

終了(Q)

戻る(B)

続ける

「通常のインストール」と
「Ubuntuのインストール中に
アップデートをダウンロードす
る」が選択されていることを確
認して
「続ける」をクリックする

インストールの種類

コンピューターにインストールされたOSは見つかりませんでした。どのようにしますか？

ディスクを削除してUbuntuをインストール

警告: これにより、すべてのディスク上にあるプログラム、ドキュメント、写真、音楽、その他のファイルはすべて削除されます。

それ以外

Ubuntu 向けに、自分でパーティションの作成や変更を行ったり、複数のパーティションを選択することもできます。

終了(O)

戻る(B)

インストール

ディスクに変更を書き込みますか？

続けると、以下に挙げた変更はディスクに書き込まれます。あるいは、手動でさらに変更を加えることができます。

以下のデバイスのパーティションテーブルが変更されます:
SCSI3 (0,0,0) (sda)

以下のパーティションは初期化されます:

SCSI3 (0,0,0) (sda) のパーティション 2 を ESP に
SCSI3 (0,0,0) (sda) のパーティション 3 を ext4 に

戻る

続ける

「ディスクを削除してUbuntuをインストール」が選択されていることを確認して「インストール」をクリックする

左図のメッセージが表示されたら「続ける」をクリックする

どこに住んでいますか？



「Tokyo」となっているのを確認して「続ける」をクリックする

※「Tokyo」になっていない場合、世界地図から日本の部分をクリックすると「Tokyo」と表示される

Tokyo

戻る(B)

続ける

あなたの情報を入力してください

あなたの名前:

コンピューターの名前:

他のコンピューターと通信するとき使用する名前です。

ユーザー名の入力:

パスワードの入力:

パスワードの確認:

自動的にログインする

ログイン時にパスワードを要求する

アクティブディレクトリを使用する

次のステップでドメインやその他の詳細を入力します。

戻る(B)

続ける

「**あなたの名前**」, 「**コンピューターの名前**」, 「**ユーザー名の入力**」, 「**パスワードの入力**」, 「**パスワードの確認**」の5つの欄をすべて入力し, 「**ログイン時にパスワードを要求する**」が選択されていることを確認して「**続ける**」をクリックする(今回のインストールでは「**あなたの名前**」に**学生ID**を入力する)

※学生IDとは「**g(学籍番号)**」, 「**k(学籍番号)**」, 「**j(学籍番号)**」といった小文字アルファベットと学籍番号からなるもののこと
パスワードは**記号を含む英数字8文字以上**からなるものを推奨する

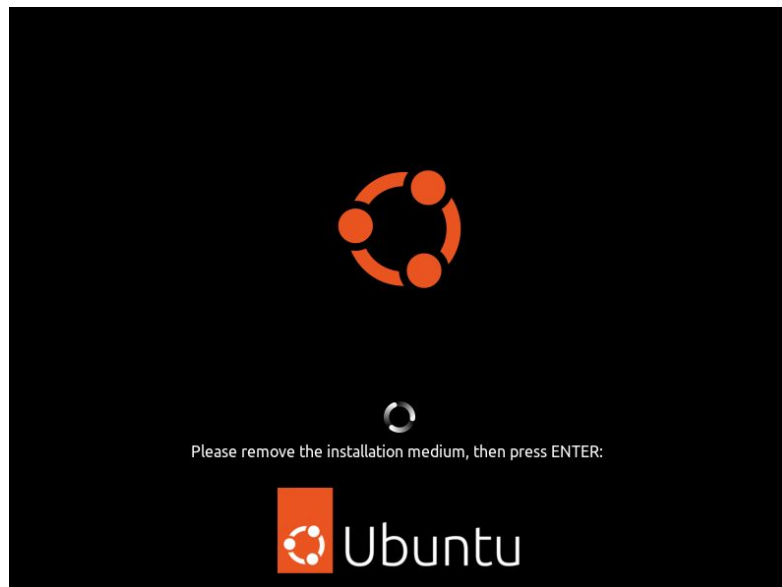


設定が終了し、インストールが開始されるので、完了するまで待つ



インストールが完了したら、左図のような画面になるので「**今すぐ再起動する**」をクリックする

再起動時に右図のようなメッセージが表示されたら**Enter**キーを押す
再起動後、先ほど設定したユーザー名とパスワードでログインができればUbuntuのインストールは完了である



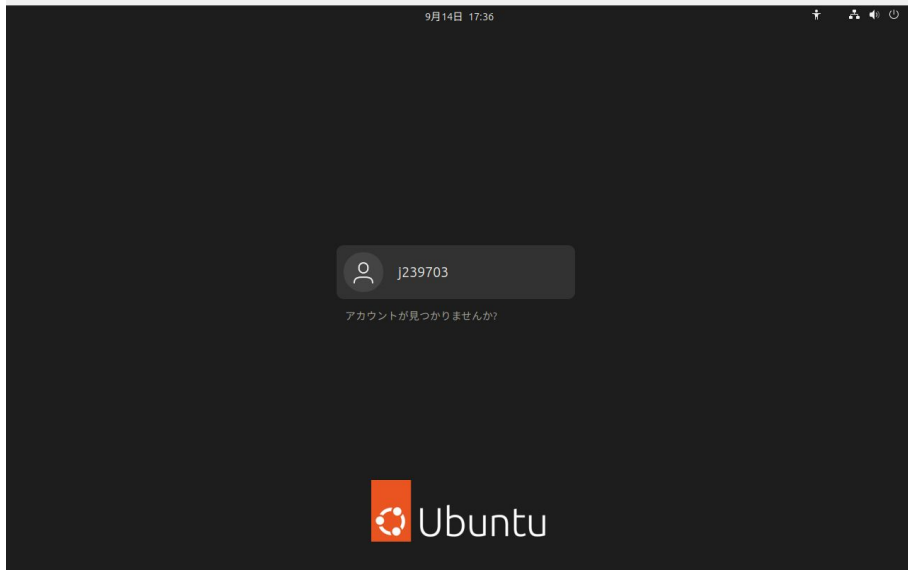
⑤ ログインとシャットダウン

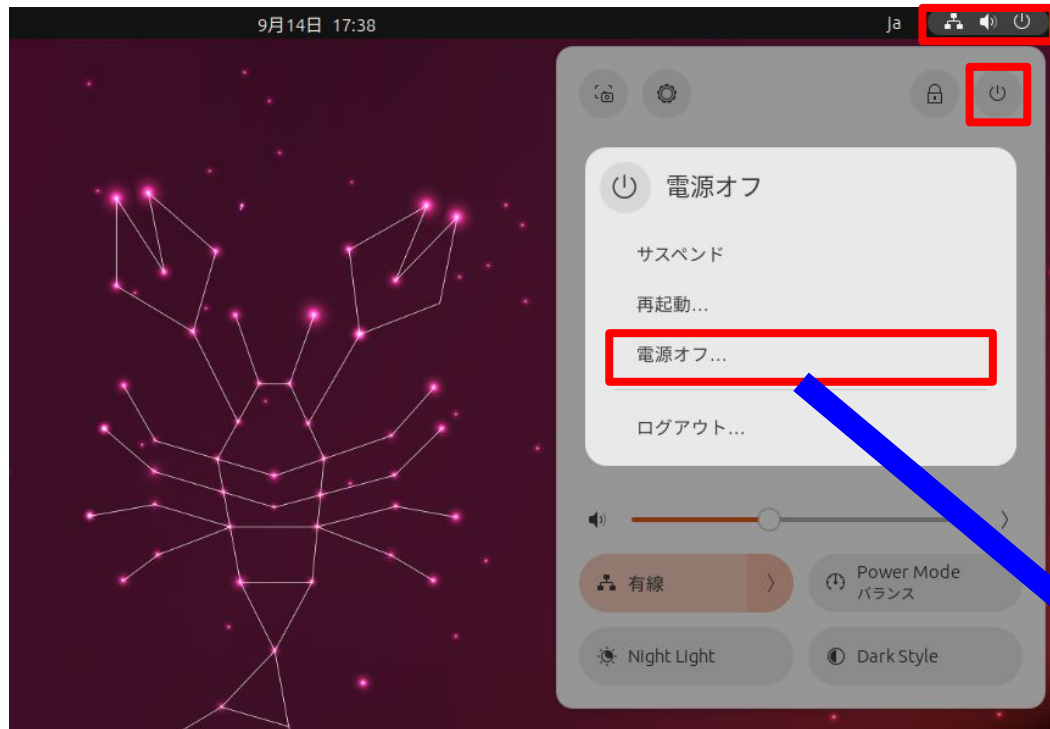
・ログイン

Ubuntuを起動すると左のような画面になる(これはインストール時にユーザー名を「j239703」としたものである)

この画面からログインしたいユーザーをクリックするとパスワード入力画面に移るのでパスワードを入力し「**サインイン**」をクリックして デスクトップ画面に移ればログイン成功である

(ユーザーがない場合、「**アカウントが見つかりませんか?**」という部分をクリックしてログインしたいユーザー名を入力し「**次へ**」をクリック、その後パスワードを入力して「**サインイン**」をクリックすればログインできる)

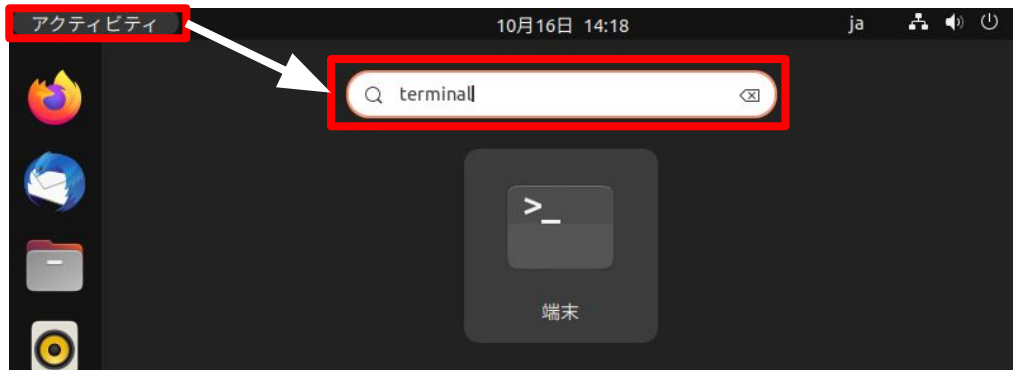




・シャットダウン
デスクトップ画面右上をクリックして
出てきたメニューの電源ボタンを選
択し「電源オフ...」をクリックすると、
下図のようなメニューが現れる
「電源オフ」をクリックするとシャット
ダウンができる



⑤ インストール後に行うこと



・端末の開き方

デスクトップ画面左上の「**アクティビティ**」をクリック、画面上部に検索ボックスがあるのでそこに「**terminal**」と入力すると、「**端末**」というアイコンが表示されるのでクリックして開く

```
j239703@j239703-VirtualBox: ~  
To run a command as administrator (user "root"), use "sudo <command>".  
See "man sudo_root" for details.  
  
j239703@j239703-VirtualBox:~$ sudo apt update  
[sudo] j239703 のパスワード:  
ヒット:1 http://archive.ubuntulinux.jp/ubuntu lunar InRelease  
ヒット:2 http://archive.ubuntulinux.jp/ubuntu-ja-non-free lunar InRelease  
ヒット:3 http://jp.archive.ubuntu.com/ubuntu lunar InRelease  
ヒット:4 http://jp.archive.ubuntu.com/ubuntu lunar-updates InRelease  
ヒット:5 http://security.ubuntu.com/ubuntu lunar-security InRelease  
ヒット:6 http://jp.archive.ubuntu.com/ubuntu lunar-backports InRelease  
パッケージリストを読み込んでいます... 完了  
依存関係ツリーを作成しています... 完了  
状態情報を読み取っています... 完了  
アップグレードできるパッケージが 213 個あります。表示するには 'apt list --upgrad  
able' を実行してください。  
j239703@j239703-VirtualBox:~$ sudo apt -y upgrade
```

・アップデート

端末に「**sudo apt update**」と入力し、Enterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるので**インストール時に決めたパスワード**を入力して

Enterキーを押す

(この時入力したパスワードは表示されないので注意)

終了したら続いて「**sudo apt -y upgrade**」と入力し、Enterキーを押して実行する

実行が終了したらアップデート完了
(画像は「sudo apt update」終了時のもの)

・端末とテキストエディターをデスクトップに追加する方法



デスクトップ画面左上の「**アクティビティ**」をクリック、画面上部に検索ボックスがあるのでそこに「**terminal**」と入力すると、「**端末**」というアイコンが表示されるので右クリックすると右図のようなメニューが出るので「**お気に入りに追加**」をクリックするとデスクトップ画面の左側に端末のアイコンが追加される

同様にアクティビティから検索ボックスに「**テキスト**」と入力すると「**テキストエディター**」というアイコンが表示されるので右クリックし、「**お気に入りに追加**」をクリックするとデスクトップ画面の左側にテキストエディターのアイコンが追加される